

キラリ 熱中時間

深谷市にゆかりがあり、市内外で活躍する個人や団体を紹介します。

『LAユリ』の生産量日本一！『花のまち深谷』を推進



深谷市花き生産組合連合会

会長
高野匡弘さん

副会長
島田誠さん

副会長
大沢澄夫さん

公共施設に花の彩りを！

7月27日にオープンした市役所新庁舎を彩る美しい花。これらの花は『深谷市花き生産組合連合会』の皆さんが『埼玉県花いっぱい活動』の一環として、飾ったものです。『深谷市花き生産組合連合会』は、ふかや農協管内の花き生産者90人で組織され、ユリ、チューリップ、鉢物など複数の部会があります。

会長の高野さんは、「新型コロナウイルスの影響で各種イベントが中止になってしまい、花きの需要が激減してしまいました。その花きを活用して、市民や深谷市を訪れる多くのかたに『花のまち深谷』をもっと知ってもらいたいですね。」と語ります。

3月に行われた市内小学校の卒業式では、卒業生全員に対し深谷

市特産のエニシダなどの鉢花をプレゼントするなど、新型コロナウイルスによる厳しい状況下でも、花きの活用促進を図ってきました。

7月から開始した『埼玉県花いっぱい活動』では、令和3年1月未まで深谷市特産の『LAユリ』を中心とした切り花や鉢花を、市役所新庁舎や公民館などの公共施設に展示することで、市民に『花(華)のある生活』を感じてもらいます。

今後について、「新型コロナウイルスだけではなく、長い梅雨や酷暑という、花き生産者にとっては厳しい状態が続いていますが、この活動を通じて、一人でも多くのかたの花きへの興味や関心を高め、消費にも繋げていきたいです。」と力強く話してくれました。



▲新庁舎1階多目的ホールの展示の様子。新庁舎開庁に、花を添えました。(写真左から)大沢副会長、島田副会長、高野会長、小島市長、JAふかや原組合長

『農業』で

深谷を元気に！

深谷市では、『儲かる農業都市ふかや』の実現を目指し、『農業』を核とした産業のブランディングを進めています。問い合わせ/産業ブランド推進室 ☎577 - 3819

産業ブランド推進室 検索

野菜と一緒に深谷を盛り上げませんか？ 『ベジタブルテーマパーク』 パートナーズ募集

深谷市では、市全体を『野菜のテーマパーク』に見立て、観光客が市内回遊できる『ベジタブルテーマパークフカヤ』の取り組みと一緒に盛り上げてくれる生産者、事業者を募集します。

野菜を楽しめるコンテンツ開発を通じて、商品や店舗のPR、販路拡大や集客アップの支援を行います。

【参加のメリット】

- 1 花園IC拠点(深谷テラス)と連携します。
- 2 県外スーパーでの販売など販路拡大につながります。
- 3 公式HPやSNSでの商品・店舗のPRができます。
- 4 ふるさと納税お礼品におけるデザイン支援を受けられます。
- 5 生産者と飲食店の連携企画などで店舗の集客アップを支援します。

【応募方法】

右記のQRコードから申し込みまたは市ホームページ『ベジタブルテーマパークフカヤパートナーズ募集』から申込書をダウンロードし、VTP事務局(support@vegepark-fukaya.jp)まで提出。(上記ページから申込フォームへのリンクもあり)



<申込フォーム>

【生産者・事業者】

【飲食店】



ふっかちゃんの日常から
深谷が見えてくる

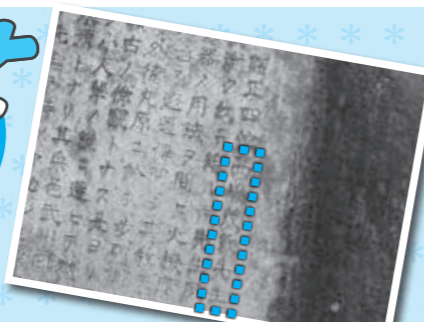
ふっか 散歩

高島秋帆 幽囚の地



今日は、高島秋帆幽囚の地に来たよ。みんなは高島秋帆ってどんな人か知ってる？砲術家で、渋沢栄一にも影響を与えたすごい人なんだよ！来年放送される大河ドラマ『青天を衝け』では、俳優の玉木宏さんが演じる予定だよ！

ここは、その高島秋帆が8年間閉じ込められていた岡部藩の陣屋跡地で、碑が建ってるんだ。さっそく行ってみよ～！



◀あれ？『秋帆』って名前が見つからないよ。よく見ると、『茂敦』って書いてあるね。秋帆の本名は茂敦っていうんだって！『先生』とも書かれているように、秋帆の持つ西洋の知識を求めて、藩内の多くの武士と交流していたことがわかるよ～。

ふっかちゃんのつぶやき

『それ、深谷にあるある！』のシティプロモーションロゴマークができたよ！市ホームページを参照して使っ
てねえ！Y(o)u O(o)Y



▲もともと長崎にいた秋帆は、いわれないことで捕まえられて、ここに閉じ込められていたみたい…。でも外国に開国を迫られたときに、またこの人の力が必要とされたんだ！解放された後は、幕府で砲術を教える先生になったんだよ！

心の広場

常盤小学校4年(現5年)
逸見 啓太 さん



言ってはいけない言葉

ぼくは昔、かみの毛をきった時「ハゲ」などとばかにされたことや、プールで「でべそ」などと言われたことがあります。その時、親に相談したら、「気にしないでむしろするんだ。むしろあまりよくないけどばかにされているからいいんだよ。人にはとく長がある。それをばかにするのはよくないと思うよ。」

と、言ってもらえてとても気が楽になりました。本当に人のとく長をばかにするのはよくないと思いました。

たとえば体けいです。太っていることや、やせていること、力がないなどと人それぞれのことをばかにするのはいじめになります。それにかみの毛の色

やせの高さなどもです。そのことについて言うのはさべつになります。そもそも生まれる前にかみの毛の色を決められるわけでもないし、自分のかみの毛がいやで、そめている人もいます。せの高さも生まれる前に決められるわけじゃないので大きい小さいを他人に言えるけんりはありません。この二つはとくに人を不安にさせるこう動となります。

そしてぼくが、一番言ってはいけないと思うのは、しゃべり方やはだの色、名前の三つです。生まれた所や親のえいきょうにより、しゃべり方がちがうことがあります。また、外国から来た人や、うまくしゃべれない人に「へんなの」と言ったり、笑ったりするのもいじめとなります。はだの色は、国や生まれによってちがいます。なので他人のはだについては、ぜっ対に言ってはいけないと思います。名前について言うのも、その人の親が名づけてくれたのでばかにする人は、思いやりがないと思います。

いじめと言うのは人を家出や不登校、わるければ自さつにもつながることがあります。今、書いてきたことをぜっ対に他人に言わずに、まわりで言っている人には注意できる人でいたいと思います。